

佐賀県政策検討会議

玄海原子力発電所3号機での プルサーマル計画について

平成16年5月14日(金)

九州電力株式会社

九州電力におけるプルサーマル計画について

九州電力は、2004年4月28日に、

玄海原子力発電所3号機で

2010年度までを目途に、

プルサーマルを実施する 計画を

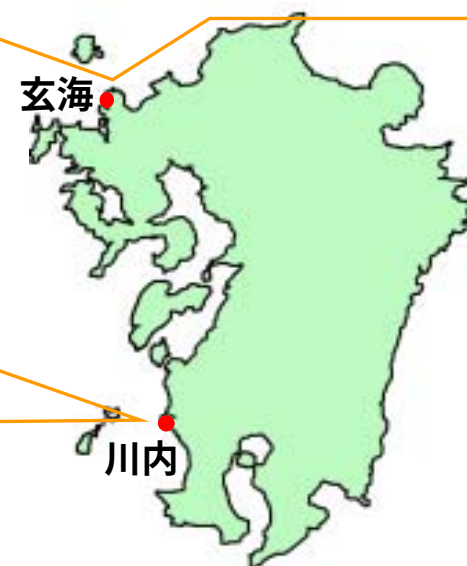
決定いたしました。

原子力発電について

九州電力の原子力発電所

川内原子力発電所		
	1号機	2号機
位 置	鹿児島県川内市久見崎町字片平山	
用地面積	約145万㎡	
電気出力	89万kW	89万kW
原子炉型式	軽水減速・軽水冷却加圧水型(PWR)	
燃料	種別	低濃縮(約4%)二酸化ウラン
	装荷量	約72トン
運転開始		昭和59年7月
		昭和60年11月

玄海原子力発電所				
	1号機	2号機	3号機	4号機
位 置	佐賀県東松浦郡玄海町大字今村			
用地面積	約87万㎡			
電気出力	55万9千kW	55万9千kW	118万kW	118万kW
原子炉型式	軽水減速・軽水冷却加圧水型(PWR)			
燃料	種別	低濃縮(約4%)二酸化ウラン		
	装荷量	約48トン	約48トン	約89トン
運転開始		昭和50年10月	昭和56年3月	平成6年3月
				平成9年7月



原子力発電について

安全確保のしくみ

	項 目	詳 細
設 計	○多重防護の設計 ・異常発生防止	・余裕のある安全設計（地震対策等） ・フェイル・セーフ（安全側へ作動） ・インターロック（誤操作防止）
	・異常の拡大及び事故への進展防止	・異常を早期に検出する装置 ・自動的に原子炉を停止する装置（止める）
	・周辺環境への放射性物質の異常放出防止	・非常用炉心冷却装置（冷やす） ・原子炉格納容器（閉じ込める）
品 質	○建設時の品質管理等	・使用前検査等
	○運転時の品質管理等	・定期検査（13ヶ月に1回） ・定期安全管理審査（定期検査に合わせ実施） ・定期事業者検査（13ヶ月に1回） ・保安検査（4回／年）
人的 資 質 向 上	○社内	訓練センターにおける研修 ・運転シミュレータによる運転訓練 ・縮小模型による保修訓練 ・OJT，集合教育 等
	○社外	・原子力発電訓練センターでのシミュレータ訓練 ・メーカー等での保修技能訓練 ・資格取得のための講習受講・受検